

1967→2002
LOVE解禁



私は好奇心の強い女

I am curious : yellow

Staff ● Producer: Göran Lindgren ● Director/Writer: Vilgot Sjöman ● Director of Photography: Peter Wester ● Music Composer: Bengt Ernyrd ● ©Sandrew Film & Teater AB
Cast ● Lena Nyman ● Vilgot Sjöman ● Börje Ahlstedt ● Peter Lindgren ● Chris Wahlström ● Marie Göranson ● Magnus Nilsson ● Ulla Lyttkens
監督&原作:ヴィルゴルト・シェーマン 主演:レナ・ニーマン 1967年/スウェーデン/122分/スタンダード/モノラル/モノクロ 配給:日活 <http://www.kohkishin.com> 後援:スウェーデン大使館



R-18

私は好奇心の強い女

I am curious : yellow



世界中のポルノ解禁の先駆けとなった最後の伝説、ノーカット完全版でついに日本公開!!

68年、アメリカ。スウェーデンからやって来た一作品が、“性表現が過激すぎる”という理由で公開をめぐる裁判問題に発展し、作家のノーマン・メイラーら知識人たちを巻き込んで勝訴に至る歴史的な事件を起こす。それによりポルノ解禁の先駆的作品と位置付けられたのが『私は好奇心の強い女』。日本では71年に45カ所カットというズタズタの状態ではやく公開。当時、最もスキャンダラスな映画として大いに騒がれたいわくつきの一作が30年以上の時を経てノーカット完全版で登場!

私は『私は好奇心の強い女』を全面的に支持することを表明する。

寺山修司 (詩人・劇作家)

71年公開当時より



60'sユース・カルチャーのすべてがここに

「私」とは、掟やぶりのヒロイン、演劇学生レナ・ニーマン。SEX大好き主義の彼女が、ヴィルゴット・シェーマンという映画監督に導かれて、なんとなく政治に目覚めていく。フィクションでありながら、レナ、監督ともに本人として登場し、ドキュメンタルな要素を大胆に取り入れている手法は、60年代後半のナマな感触を取り入れ、当時世界で同時多発した最先端ユース・カルチャーの形でもある。また、レナのバービー風の髪型や、場面ごとにかける変えるメガネやサングラスも当時のポップな雰囲気をかもし出している。

2002年“好奇心の強い女”からのメッセージ (順不同)

- 取り急ぎ受話器を握り、映画ポッセに電話で知らせることにした。「ついに公開!!」[NYのイーストビレッジにあるキムズビデオあたりにしかなかったじゃん!!] ウィリアム・クライン、デビット・ベイリーの写真集に60'sの思いを馳せていた私たちへ思わぬプレゼント。同志に出会える手掛かりが、また1つ見つかった訳だ。
- MariMariさん (アーティスト)
- 私は見ます。何か思うとき、どこにも壁がないこの映画は、あらゆる面でヒントになると思うので。
- 空気公団 山崎ゆかりさん (アーティスト)
- 思いついたら即、行動。答えとかじゃなくて、何かを感じる。イヤになったらやめて、また始めればいいんだし。レナを見てると、そんなことを思いました。
- 川内倫子さん (写真家)
- シェーマン監督の“大人”の視点。これが当時の“若者”のリアル? レナの“だらしない”カラダで着こなすキュートなファッションが印象的!
- Cymbals 土岐麻子さん (ミュージシャン)
- 『私は好奇心の強い女』…なんと素晴らしいタイトルだろう。これと、川島雄三監督の『女は二度生まれる』が、「女」がつく映画のタイトルベスト2だと思っている。
- 篠崎真紀さん (ライター)
- つまり日本の税関はいたずらに性的好奇心の強い子供なんだと思います。
- やまだないとさん (漫画家)

“好奇心の強い女”ヒロイン レナの行動

オロフ・パルメ運輸相とヴェトナム政策について勉強 → キング牧師の記録映像を見て感動 → オナニーについて研究 → 24人目の男とSEX → 瞑想 → SEXの体位について研究 → 性病の治療 → 新たなLOVE!

監督&原作:ヴィルゴット・シェーマン 出演:レナ・ニーマン、ヴィルゴット・シェーマン
1967年/スウェーデン/122分/スタンダード/モノラル/モノクロ 配給:日活 後援:スウェーデン大使館
www.kohkishin.com



1/19(土)より **解禁** レイトショー!!

特別鑑賞券1,300円絶賛発売中!

劇場窓口でお買い求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント

シネクイント

渋谷バルコパート3・8F TEL03-3477-5905

連日 21:15

インターネット座席リザーブシステム
www.parco-city.co.jp/cine_quinto/
ケータイHP:www.parco-city.co.jp/cq/

